

## 平成21年度～22年度取組成果のまとめ

本学男女共同参画室は、ダイバーシティ推進本部の下部組織として平成21年1月に設置されました。そして、同年に「学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン」が採択されてから、事業期間終了後に自然科学系女性研究者数30%増という目標に向けて邁進しています。この2年間の具体的な取組と実践は下記の通りです。

### (1)岡山大学の現状把握と環境整備の加速

本学の教員に占める女性の割合は14.6%(平成22年4月、特別契約職員を含む)であり、自然科学系は10%にとどまっています。第2期中期目標では、優秀な研究者を確保・育成する制度の充実と多様な人材が活躍しやすい環境整備を目標とし、柔軟な人事制度の促進、育児、介護期の研究者に対する研究サポート体制、保育施設の整備をすすめています。

### (2)岡山大学における採択事業の推進体制

男女共同参画室は、①企画・統括、②環境整備・支援推進、③広報・意識啓発推進、④次世代女性研究者育成推進の4部門体制を平成22年度より導入し、室員19名にて鋭意、事業推進に取り組んでいます。

### (3)「学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン」の実践

①進化プラン「雇用」：ウーマン・テニユア・トラック(WTT)教員制度の導入により、若手女性研究者を3年の任期終了時に常勤教員として採用する道を開きました。第I期WTT教員は4名採用、第II期は3名の採用が内定しています。

②進化プラン「研究サポート体制」：平成21年度は保育施設の新設等、仕事と育児の両立のための環境整備を行いました。また、1月より女性サポート相談室を開設しました。平成22年度は人材登録バンクを活用した研究サポート体制の本格的確立を目指しました。現在、全学的利用募集を開始して着実に成果をあげています。また、メンター養成研修の実施、勉強会を開催することにより、今後のメンター制度の利用促進を目論んでいます。

③進化プラン「持続性」：支援に参画したポスドクやRAが研究者になり、支援を受けた女性研究者が次世代研究者の育成を行うことを期待しています。更に、次世代の自然科学研究者の育成を目的として、「おかやまサイエンス・トーク」を実施しており、WTT教員が大学院生と共に自らの研究内容を紹介して高校生の科学への興味喚起に貢献しています。

### (4)意識改革に関する主な取組

事業実施にあたっては、大学構成員の意識改革を行い、働きやすい職場環境の整備に務めることが重要です。21年度は国際シンポジウムと3回の交流サロンを開催しました。22年度は4回の交流サロン、多様性をテーマにしたシンポジウムを開催しました。加えて、管理職セミナーの開催により、管理職の意識改革を進めてきました。なお、22年度よりNewsletterを年3回発行し配布することにより、教職員や学生の意識改革を図っています。

以上、本事業は質の高い持続性のある女性研究者の雇用・育成を保証しようとするものであり、女性研究者の裾野の拡大を図るものです。最終年度は今までの活動を評価し、事業終了後も継続させることを前提に邁進する予定です。

(ダイバーシティ推進本部男女共同参画室長 沖 陽子)

## 岡山大学ダイバーシティポリシー



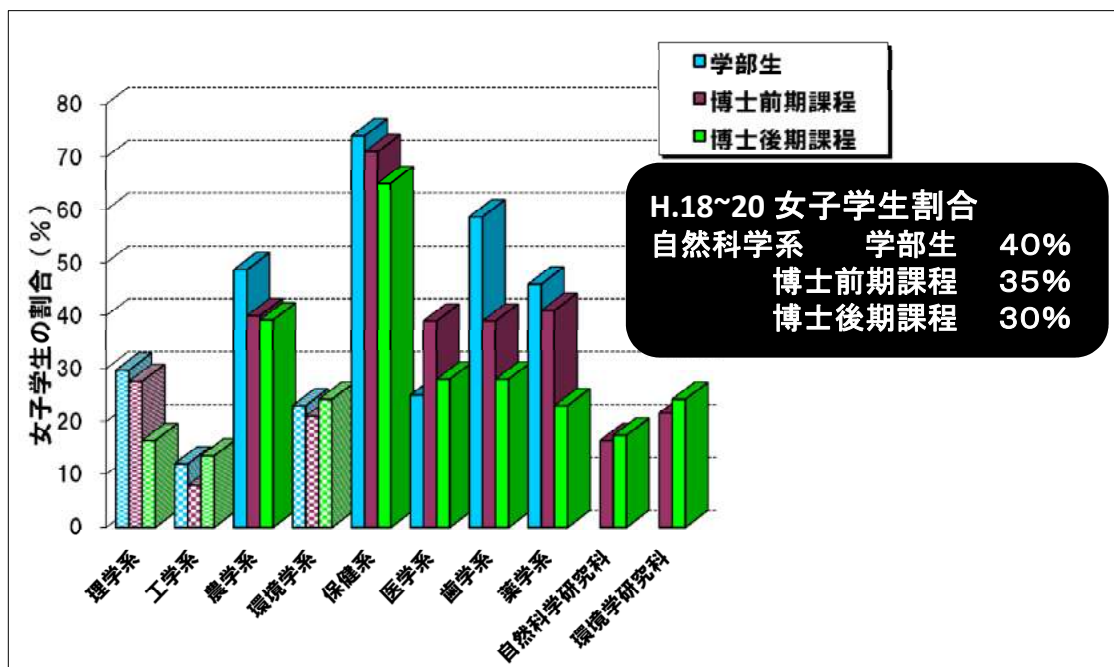
岡山大学では、性別、国籍、年齢、障害の有無に関する構成員の多様性を高め、ダイバーシティ文化の醸成に努める。これを以て組織の発想の創造性、革新性、強靭さおよび変化への柔軟性を高める。そして優秀な職員の確保と定着を促しながら、多様性の中で育まれた知性を世に送り出して、共生社会の実現に尽力する。

本学の理念である、「高度な知の創成（研究）」には、偏見や差別に左右されない能力主体の人材登用・育成をもってあたり、常に新たな知識基盤を構築していくために、発想の多様性を活用していく。「的確な知の継承（教育）」には、教育の場において、多様な構成員から成る学びの空間で、異なる文化・価値観を尊重する精神を育み、様々な職員の発想を活かして多岐に渡る学生のニーズに対応していく。さらに、社会貢献の一助として、学内の就業機会を社会参加の道として提供し、加齢や障害の有無等に関わらず幅広く社会の構成員の力を活用する。

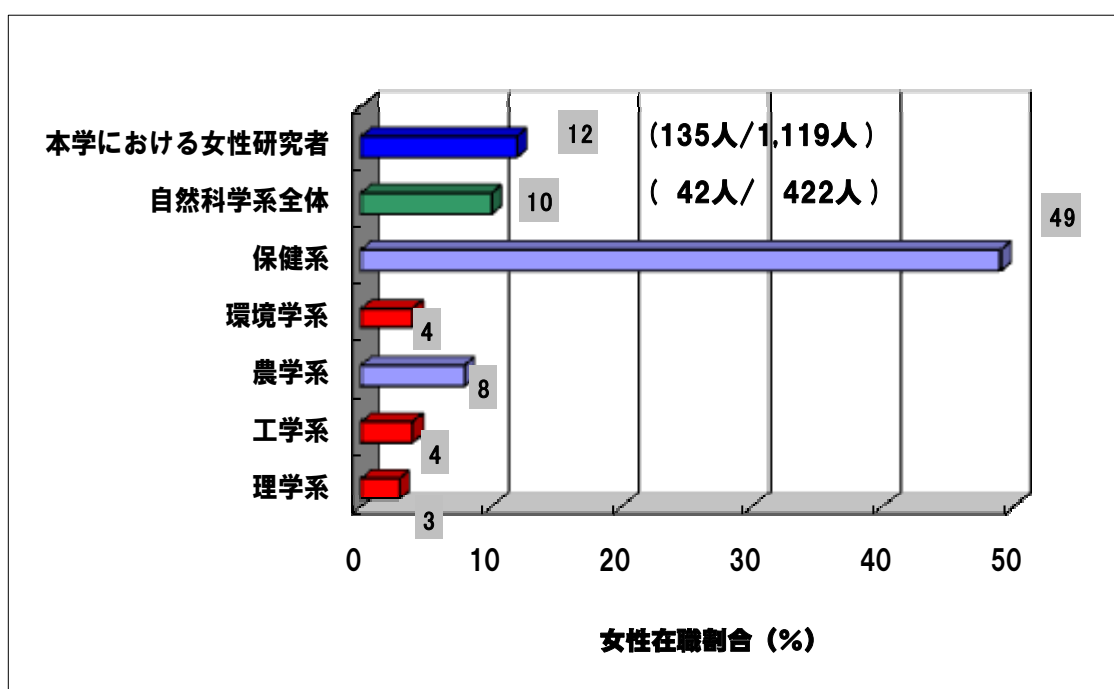
上記のダイバーシティ文化の推進にあたり、体制を整え、葛藤の問題を乗り越える努力を継続し、長期的視野で組織の持続的発展を目指す。

## 参考資料（2）岡山大学関連データ

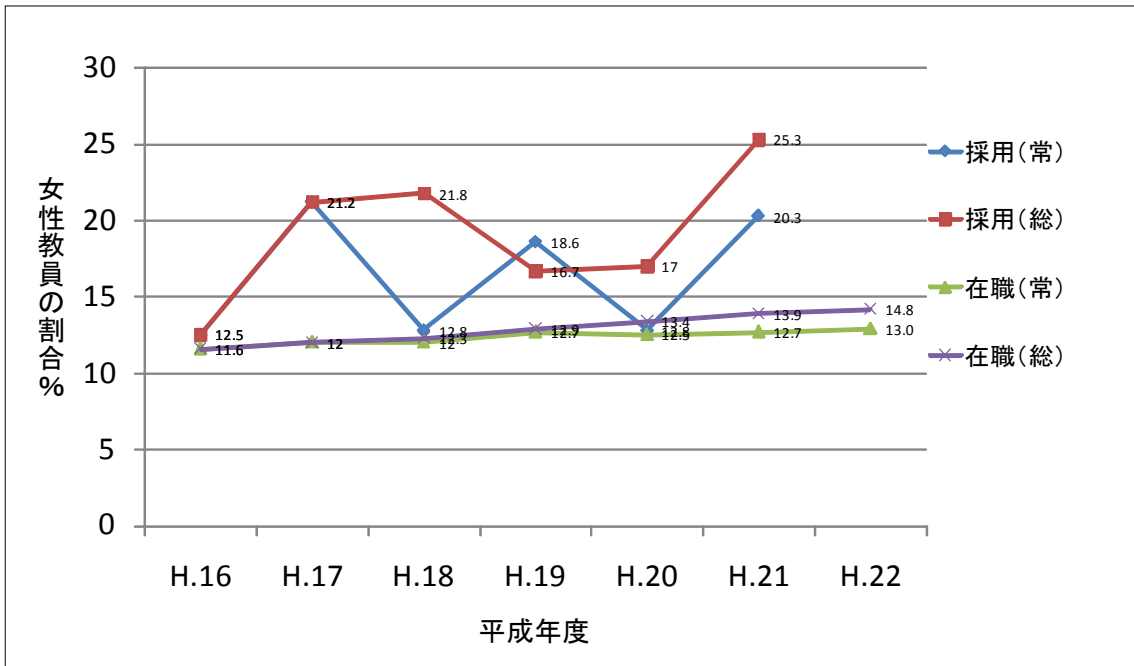
岡山大学における女子学生の在籍状況（H18・19・20年度の平均）



岡山大学における女性研究者の在職状況（H21.2.1 現在）



### 岡山大学教育職員に占める女性教育職員の割合



参考資料(3) - 1 リーフレット

■表紙



■裏表紙



「学都・岡山大学」から発信する女性研究者が育つ進化プラン  
 岡山大学は、大規模総合大学である特色を活かし、「学都・岡山大学」として中国・四国地域の「学都」となることを目指しています。  
 このたび、本学は、平成23年度文部科学省技術振興推進費「女性研究者支援メカニズム育成」の採択を受けました。ダイバーシティ推進本部に置かれる男女共同参画室で「循環型人材育成進化プラン」を遂行し、質の高い女性研究者の育成・成長と、その持続性を保つ仕組みを構築するモデルを「学都・岡山大学」から発信していくことにより、女性研究者の活躍を促すことを目指します。  
 岡山大学 千葉 尚二  
 男女共同参画室からのメッセージ  
 ～循環型人材育成進化プランとは～  
 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室は平成21年1月に開設されました。そして、平成21年度文部科学省技術振興推進費「女性研究者支援メカニズム育成」事業により「学都・岡山大学」女性研究者が育つ進化プランが採択され、最も活動が活発になりました。  
 本学は女性研究者が少ないのはなぜでしょうか？本学の卒業生や大学院生の子供達の出生率は決して低くはありません。女性研究者が育つための準備がなされていないのでは？それに気づいて、進化プランを考えました。まず、女性研究者のニーズに対応する「研究体制作成」を徹底させ、「星型」のネットワークを構築しました。そして、卒業生の全体的なキャリア形成と研究力の向上を図るためのシステムを考えました。さらに、本進化プランをスムーズに動かすために、人材育成センター相談窓口の設置、自由な意見が交わらる交流サロン「情報交換会、研究会等」を積極的に開催することになりました。最も重要な組織改革は期間の意識改革と継続・出席・出席・出席が安心して行えるシステム改革でしょう。  
 最終的に見ると、女性・男性共に大いなる素質と能力が顕微鏡的に顕著する環境整備を目標として、本学は活動してまいります。今、磨かれた能力が生産し、立派な実が収穫できることを夢見ております。  
 岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室長 中 陽子







## 参考資料（４）女性サポート相談室パンフレット

**ダイバーシティ推進本部  
男女共同参画室の活動**

- 男女共同参画推進の企画・立案
- 研究サポートシステム及び研究環境整備
  - 人材登録バンク及び相談窓口の設置
  - 育児・介護との両立サポート対策
  - メンター養成研修の実施
  - 男女共同参画の視点からの評価体制の見直し
- 女性研究者（外国人を含む）雇用促進対策
- 意識改革の啓発・推進
- 広報活動 シンポジウム・サロン等

*Career Café Open!*



女性サポート相談室では、女性研究者、女子学生の皆さんと一緒にお茶を飲みながら話せる機会としてCareer Café を定期的に開催しています。詳しくは、  
URL: [www.okayama-u.ac.jp/user/jrjg/diversity/danjo/](http://www.okayama-u.ac.jp/user/jrjg/diversity/danjo/)まで。

### 女性サポート相談室

WOMAN-SUPPORT COUNSELING ROOM



岡山大学に所属するすべての女性たちも応援します。

相談の受付は、簡単なQRコードをご利用下さい。



**お問い合わせ先**



ダイバーシティ推進本部  
男女共同参画室

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号  
TEL & FAX : 086-251-7011



岡山大学

ダイバーシティ推進本部  
男女共同参画室

## 女性のための相談室

大学に所属するすべての女性教職員・女性研究者・女子学生の方が対象  
(但し、女性サポート等に関する相談であれば、男性の相談可)

**こんな気持ちがあれば、まずは気軽に話してみませんか？**

いま、抱えていること

- 🍃 周りに女性が少ないので、相談相手がほしい。
- 🍃 困ったことがあるが、どこに相談したらいいの。
- 🍃 仕事と育児・介護の両立について相談したい。
- 🍃 育児の時の学内外のサポート情報がほしい。
- 🍃 臨床、研究室内の人間関係で困っている。

これから、心配なこと

- 🍃 今後研究を続けようか迷っている。
- 🍃 今後の進路やポジションについて。
- 🍃 キャリアやライフプランについて。
- 🍃 研究しながら、子どもを育てるか不安。
- 🍃 研究者を目指そうか迷っている。

**相談の流れ**

- ① 電話かメールにてご連絡ください。  
名前・連絡先・場所(鹿田か津島)・希望日時(第二希望まで)をお伝えください。  
**Tel : 086-251-7011** (総合受付: 男女共同参画室)  
**Mail : support-w@adm.okayama-u.ac.jp**
- ② 後ほど、相談員が連絡します。

相談員: 小堀 千穂(おぼた ちほる) 臨床教育学博士 臨床心理士(利用者の皆様へ)  
一人で考えよう、誰かに話すことで解決への糸口が見えてくることもあります。  
時間的に来室の難しい方には、メールや電話での相談も可能ですので、どうぞ気軽に  
ご利用ください。

**津島地区**

相談日: 水曜日/金曜日  
時間: 10:00~16:00  
場所: 環境理工学部 2階  
キャリアサポート室分室



環境理工学部棟 2階 MAP

**鹿田地区**

相談日: 月曜日  
時間: 10:00~16:00  
場所: 医学部 記念会館 3階



医学部記念会館 3階 MAP

平成21年度 文部科学省科学技術振興課設置「女性研究者支援モデル育成」  
学部・院大発 女性研究者が育つ進化プラン





文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」

平成21年度～23年度

「学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン」  
事業成果中間報告書

---

2011年3月 発行

編集・発行

国立大学法人 岡山大学 ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室

連絡先 〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1

E-mail [sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp)

URL <http://www.okayama-u.ac.jp/user/jinji/diversity/danjo/>

---

※無断転載・複製禁止